

報道機関各位

暴排北九州市方式を開催します (暴力団等介入排除対策会議)

- 1 工事名 廃棄物響灘東（中仕切）護岸工事（5）
廃棄物響灘東（中仕切）護岸工事（5-2）
廃棄物響灘東（西）護岸（遮水）工事（5）
廃棄物響灘東（西）護岸（遮水）工事（5-2）
廃棄物響灘東（東）護岸工事（5）
- 2 開催日時 令和6年9月4日（水） 10:00 ~ 11:15
- 3 開催場所 北九州市役所本庁舎 3階大集会室（北九州市小倉北区内1番1号）
- 4 工事概要

■響灘東地区処分場整備事業

北九州市では、廃棄物の減量化・資源化に努めていますが、市民生活を支えていくためには、長期にわたり安定的な廃棄物の処分場を確保する必要があります。また、近年の船舶の大型化や航路における安全性の向上のために、航路や泊地の整備・維持は重要であり、それに伴い発生する浚渫土砂を処分する必要があります。現在は、響灘西地区にある既存処分場で処分していますが、受入可能な容量が限界を迎えようとしていることから、響灘東地区に新たな処分場の整備を行うものです。

本工事では、若松区響町二丁目地先において、廃棄物処分場の護岸整備を行います。

- 5 出席者 約40名
 - (1) 警察関係 福岡県警察本部暴力団対策部組織犯罪対策課、若松警察署刑事課
 - (2) 北九州市 技術監理局契約部、総務市民局安全・安心推進部、港湾空港局港湾整備部
 - (3) 業者関係 受注者（株式会社白海、株式会社池間組、大林建設株式会社、九州総合建設株式会社、コスモ海洋株式会社）
- 6 会議次第
 - (1) 主催者挨拶 北九州市港湾空港局 港湾工事担当部長 今吉 淳一
 - (2) 出席者紹介
 - (3) 講演
 - ア 「北九州市の暴力団排除の取組について」 (15分)
北九州市総務市民局 安全・安心推進部長 岩村 恭代
 - イ 「市発注工事からの暴力団排除について」 (10分)
北九州市技術監理局 契約部長 藤原 孝行
 - ウ 「福岡県の暴力団情勢等について」 (30分)
福岡県警察本部暴力団対策部組織犯罪対策課 警部 北條 浩
 - (4) 質疑応答
 - (5) 決意表明

7 取材時の注意事項

- (1) カメラ取材は、挨拶及び講演時のみでお願いします。
- (2) 報道に当たっては、個人(特に民間の方)が特定されないようご配慮をお願いします。

※暴排北九州方式について

市・発注者・警察及び施工業者が一体となって、公共や民間の大型工事（概ね2億円以上の工事）への暴力団等の介入を排除し、資金源を断つことを目的に行う「暴力団等介入排除対策会議」。

【問合せ先】

港湾空港局整備課 担当：藤本・三牧 電話：093-321-5975 FAX：093-321-5915

※民事介入暴力に関する問合せ先

総務市民局安全・安心相談センター 電話：093-582-2427

現場位置図

